



スポーツ振興基金助成事業

この大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催されています。

独立行政法人日本スポーツ振興センター



JAPAN WINDSURFING ASSOCIATION



2022 ウィンドサーフィン TECHNO293 全日本選手権 2022 ウィンドサーフィン TECHNO293 PLUS ジャパンカップ

<レース公示>

開催日程

令和4年10月15日(土), 16日(日)

開催場所

神奈川県鎌倉市材木座海岸および同沖合

共同主催

特定非営利活動法人チャレンジスポーツクラブ
特定非営利活動法人日本ウィンドサーフィン協会

公 認

公益財団法人 日本セーリング連盟 (JSAF 承認番号 2022-33)

協 力

鎌倉マリンスポーツ連盟、鎌倉漁業協同組合、他

協 賛

Take Outdoors Japan

< レース公示 >

1. 適用規則

- (1) セーリング競技規則 2021-2024（以下 RRS という）および RRS 付則 B に定義された規則。
- (2) テクノ 293 クラスはテクノ 293 クラスルール。
- (3) テクノ 293 プラスクラスはテクノ 293 プラスクラスルール。

2. 広告

主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求することがある。

3. 競技種目およびクラス・参加資格

- (1) テクノ 293 クラス(男/女)
 - A) 本年度日本セーリング連盟の会員であること。
 - B) 日本ウインドサーフィン協会の会員であること。
 - C) 本年度の各予選大会に於いて、参加資格を取得した選手。
 - D) 日本ウインドサーフィン協会競技部が参加を認めた選手。
 - E) 参加資格を取得していないU17 ディビジョン以下の選手はウインドサーフィン協会強化育成委員会および保護者が参加を認めている選手。
※大会開催年の12月31日現在の年齢を適応する。
- (2) テクノ 293 プラスクラス (男/女)
 - F) 日本ウインドサーフィン協会の会員であること。

4. 参加料等及び参加申し込み方法等

- (1) 大会エントリー費用
テクノ 293 クラス、テクノ 293 プラスクラス 10000 円
※申込期限以降のエントリーの場合はレイトエントリーフィー2000 円が別に必要です。
チャーター艇
大会主催者はテクノプラスエントリー者用にチャーター艇を4艇準備する。
事前予約後、チャーター料金2日間25000 円を参加料に加えて支払うこと。
- (2) 参加申込み先・問い合わせ先
〒248-0013 神奈川県鎌倉市材木座6丁目16-35
セブンシーズ内 テクノ全日本大会事務局
電話 0467-22-5050
- (3) 参加料・チャーター料の支払い方法
期日までに現金書留にて支払うこととする。
- (4) 申込期限
 - A) エントリー用紙とエントリー費用を大会事務局宛に、現金書留にて郵送するものとする。
10月7日(金)到着分までを正規エントリーとする。
 - B) レイトエントリーの場合は10月12日(水)必着分まで受け付ける。

5. レーススケジュール

(1) 日程

10月15日(土)

8:00~9:30	受付、インスペクション
9:45	開会式・艇長会議
10:25	第1レースの予告信号時刻 レース数:1日最大4レース。

10月16日(日)

9:30	その日の最初のレースの予告信号時刻 レース数:1日最大4レース。
16:00	閉会式(予定を早める場合あり)

- (2) 最終日のレース(先行するディビジョン)の予告信号は15:30以降に発せられることはない。

6. エキップメント

- (1) 事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。
- (2) 艇体、セール等のエキップメント類は、認可製造者によって張りつけられた固有のシリアル番号を判読できる状態にしておかなければならない。大会期間中にピックアップチェックを実施する場合がある。
- (3) セールナンバー
 - A) 参加選手はセールナンバーを RRS 付則 G・付則 B9 およびセールナンバーについてのルールと解釈例について <http://www.jw-a.org/pdf/sail_rule.pdf> のとおり表記するものとし、これに違反した選手は RRS77 のとおり本大会に参加することができない。大会参加後に表記違反が確認された場合は、本大会の全てのレースを DNC とされる。
 - B) ナンバーが他の選手と重複した場合は、JWA 登録ナンバーが優先される。

7. 帆走指示書

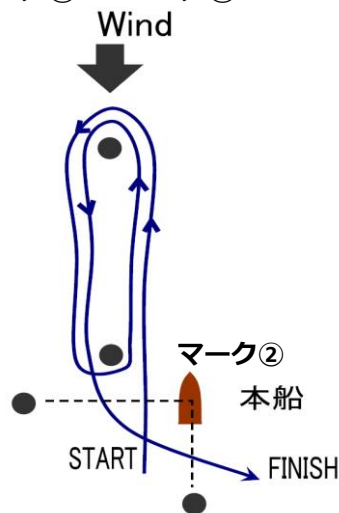
帆走指示書は大会当日の受付時に入手できる。

8. レースエリア

レースを行う海面は鎌倉由比ヶ浜湾内と湾外の海域とする。
(添付図参照)

9. コース

- (1) 使用するコースレイアウトはレース当日の海面状況により決定される。
(例) スタートマーク①ーマーク②ーマーク①ーマーク②ーフィニッシュ



- (2) コース、スタート・ラインはテクノ 293 クラスとテクノ 293 プラスとで合同で使用する。

10. レース回数

- (1) 1日最大4レースとし、2日間で最大7レース行う。
- (2) 最低1レースをもって大会成立とする。

11. 賞・表彰

- (1) テクノ 293 クラス
 - A) 表彰
男女それぞれ上位3名に、日本セーリング連盟より表彰状を授与する。
 - B) 賞
参加数に応じて福賞を授与する。
A17・U17・U15 (男・女) 参加数に応じて賞を授与する。
- (2) テクノ 293 プラスクラス
 - A) 表彰
成績上位者を表彰する。
 - B) 賞
参加数に応じて福賞を授与する。

12. 安全規定

- (1) 海上にいる間、すべての競技者は個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用しなければならない。この項は RRS 第 4 章前文及び RRS40 を変更している。
- (2) レース委員会またはジュリーは、レース艇が帆走不能もしくは危険な状態にあると判断した場合は、リタイアを命じることができる。この項は RRS3 を変更している。ただし、救済の根拠とはならない。

13. サポートボート

- (1) サポートボートは、レース初日の最初の予告信号 60 分以前に陸上本部にて登録受付をしなければならない。
- (2) サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用が許可される。
 - A) 事前に大会事務局に現地航行ルール及び出艇場所等の条件を確認し、その指示に従うこと。
 - B) 平常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。
 - C) サポートボートは、事前にヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。
 - D) サポートボートは大会実行委員会よりサポート艇用のフラッグを受け取り掲揚しなければならない。

14. 責任の否認

この大会の競技者は自分自身の責任で参加する。RRS3「レースすることの決定」を参照。主催団体は、大会の前後・期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

15. 承諾事項、その他

- (1) テクノクラスルールは<<https://www.sailing.org/classes/techno-293#Documents>>
テクノプラスクラスルールは
<<https://www.sailing.org/classes/techno293plusnew#Documents>>を参照。
- (2) 協会登録、セールナンバー等は JWA ホームページ <http://www.jw-a.org/> を参照
- (3) 天候コンディション等により中止となった場合でも、参加料の返還はしないものとする。
- (4) 当日、気象警報などが出た場合は中止とする。
- (5) 必ずスタッフの指示に従うこと。
- (6) 競技に参加するための道具は各自用意すること。
- (7) 自分の体力と当日の体調を確認し、各自の判断にて出場すること。
- (8) 浮力体を必ず各自用意しておくこと。
- (9) 参加申込に際しては、個人情報取り扱い、写真等の取り扱いについても上記利用規約記載の通りとし、参加者はそれを承諾する。
- (10) 選手の氏名、所属、順位等については、各種メディア等に掲載する可能性があることを参加者は承諾する。
- (11) 大会期間中の選手に関する動画、スチール写真および撮影された映像、記録、フィルムまたはその製版の制作、使用および時々の展示について、無償で主催団体に独自の判断で使用する永久的な権利を自動的に与えるものとする
- (12) 近隣での無断駐車はしないこと。
- (13) ごみを投棄しないこと。

16. COVID19(新型コロナ)への感染対策について

- (1) コロナ禍での大会開催ということから、参加選手を含む関係者全員に安全にウインドサーフィンを行える様々な仕組みを考えることを求める。大会関係者は、日本スポーツ協会、日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン協会の感染対策及び以下の本項を遵守し、安全に配慮して競技を行うこととする。
- (2) 以下の項目に一つでも該当する場合、本大会は大会前、大会期間中に関わらず中止とすることがある。

- ・ 行政機関より中止勧告が出された。
 - ・ 大会開催中に COVID-19 と思われる症状を訴える選手が見つかった。
 - ・ 選手及び大会役員が、COVID-19 感染者の濃厚接触者であることが確認された。
 - ・ 本大会の開催により、クラスターが発生し得る状況となった。
 - ・ その他、社会的に開催が適切で無いと判断されうる状況となった。
- (3) 本大会期間中の選手の健康管理及び安全管理は、大会実行委員会が各種情報を収集した上で、セーリング連盟のガイドラインに従いすべての決定を行う。また、大会スタッフは、感染対策の履行及び諸問題の発生について、常に確認する。
- (4) 本大会に参加するすべての選手は、本レース公示で要求される内容のすべてを遵守することとし、大会実行委員会及び日本ウインドサーフィン協会は、これに違反した選手に対して、下記に定めるペナルティを課す。
- ・ 本大会成績の抹消
 - ・ 本大会への出場停止
 - ・ JWA 関係大会への今後の出場停止
 - ・ その他、大会実行委員会及び日本ウインドサーフィン協会によって決められる処置
- (5) 陸上ではソーシャルディスタンスを保ち、必ずマスクを着用することとする。海上への出艇時直前までマスクを着用し、浜へ帰着したら直ぐにマスクを着用しなければならない。なお、開催地の宿泊先、各種店舗、街中等の大会会場以外でも、マスクの着用を義務付ける。
- (6) 大会期間中は、大会実行委員会による検温を実施する。発熱症状のある選手は、レースへの出場を認めない。また PCR 検査や抗原検査を実施することもある。
- (7) 大会終了後から 2 週間以内に COVID-19 感染症を発症した場合は、速やかに実行委員会にその事実と濃厚接触者の有無等について報告することとする。
- (8) 従来の掲示板とフラッグによる通告に併せて、出艇帰着申告や掲示等に LINE CHAT の使用を行う場合も有る。この場合、チャット参加用の QR コードを大会本部に貼り出す。

添付：予定されているレースエリア



2022 ウインドサーフィン TECHN0293 全日本選手権
2022 ウインドサーフィン TECHN0293 PLUS ジャパンカップ

<参加申込書>

私は、本大会に参加を申し込むとともに大会期間中、ルールと大会規定に従い、又、人員、船体の全ての責任は自己に帰する事を誓います。そしていかなる場合に於いても、エントリー費の返還を要求致しません。又、大会期間中に撮影された写真等の使用、転載の権限を、大会主催者へ与える事に同意します。

JWA 登録 NO. _____ JSAF 登録 NO. _____

参加クラス テクノ 293 / テクノプラス

下記に該当する物に○を付けて下さい。

(テクノ 293) A17・U17・U15 / (テクノ Plus) Open・U19 ※参加数に応じて別に表彰します。

ふりがな _____ 性別 男 ・ 女

氏 名 _____ セイル No. _____

所属 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 年齢 _____ 歳

〒 _____ 住所 _____

E-MAIL _____

緊急連絡先 電話番号 _____ (本人との関係) _____

保護者署名 _____ 印 (未成年者は保護者、親権者の同意捺印)